

# キッチンによって変わる暮らし

家族で暮らす家において、主役とも言えるキッチン。

最近では、奥様だけでなく、旦那さまや子供達も料理に参加する時代。

昔と今とではキッチンが果たす役割も大きく変わり、それに伴って、キッチンの形やスタイルもどんどん変化しています。

今回は、キッチンのスタイルごとの特徴と、検討するポイントを簡単にご紹介します。



## 壁付けキッチン

壁付けキッチンとは、最も伝統的な、壁にくっついた形で配置されたキッチンのことです。スタンダードなI型や、壁の角を使ったL型などがあります。壁付きキッチンは油はねや水はねの心配も少なく導線もスムーズで、料理に集中しやすいのがメリット。キッチンのスペースがコンパクトに収まるので、ダイニングやリビングのスペースを広く取りたい場合も壁付けキッチンがお勧めです。

## 対面キッチン

ダイニングやリビングの方を向いて料理ができるキッチンです。

2つの作業スペースが平行に並んだII型や、片方がL字を描いたU型などがあります。

最大のメリットは、家族やお客さんと話しながら料理できること。団欒の途中で、ちょっと

支度をしにキッチンへ...という場面でも会話を途切れさせない対面キッチンは、笑顔溢れる暖かい空間です。

子供の様子を見ながら料理ができるということで、子育て中のママにも人気の形です。

## アイランドキッチン

四方が壁に面しておらず独立した形のアイランドキッチンは、今特に人気のタイプ。みんなで囲んで使えるのが最大の特徴です。

週末に家族みんなで料理を楽しんだり、お客さんを招いてのホームパーティーで、みんなで出来たての料理を囲んで乾杯したり。キッチンの周りに椅子を置けば、ダイニングテーブルがわりにも。シーンごとに色々な楽しみ方ができる、表情豊かなキッチン。

収納できるエリアが小さいのが難点ではありますが、背面の壁に棚や台をおくことでカバーできます。

アイランドキッチンは何と言っても、思わず人を呼びたくなる、オープンでおしゃれな雰囲気魅力ですね。

## クローズドキッチン

オープンなキッチンが人気を集める中、作業場であるキッチンが、お客さんの目に触れるのが気になる...という方も多いのではないのでしょうか。

そんな方にオススメしたいのが、キッチンだけで独立した部屋になったクローズドタイプ。リビングやダイニングから仕切られているので、見た目ではなく、機能性にこだわった空間作りが可能。部屋全体を収納に使えるため収納力は抜群で、レイアウトも自由自在です。自分好みに使いやすく道具を配置して、自分だけのキッチンに...。料理好きの方に特にお勧めの形です。

調理の煙やニオイがくつろぎの空間に入ってこないのも、人気の理由です。

## こだわりのオプションを検討

せっかくの自分だけのキッチン。

本格的なオープンやビルトイン食洗機を設置したり、

ガス口や収納を多めに作ったり。

賃貸では難しい設備を検討できるのも、マイホームのいいところですね。

是非、こだわりの「自分の城」を作り上げてください。



### キッチン暮らしのイメージから選ぶ

キッチンはただの作業場ではなく、ダイニングとセットで、暮らしの基本となる場所です。動線を意識して、収納をたっぷり用意して、使いやすい配置で...といった機能性も重要ですが、それ以上に大切なのは、「新しい家で、家族でどんな暮らしをしたいか」というイメージです。

例えば、週末を家族で楽しむことに重きを置いた家と、忙しい平日をストレスなく過ごすことを重視した家では、キッチンのあり方は大きく変わってきます。料理にどれくらい重きをおくかも、ご家庭ごとに違いますよね。

イメージを明確にすることで、ご家族にとって本当の意味で「便利なキッチン」が見えてきます。

### 「らしさ」のあるキッチンに

いざ家を作るとなった時、どんな家にするか？という打ち合わせをさせていただくのですが、毎度、お客様がとても饒舌になるのがキッチンに関してのことです。機能性を重視するのか、家族の団欒の場として、オープンな作りにするのか。キッチンにこだわる方はとても多いのです。家作りの専門家である私たちから見ても、キッチンは「その家族らしさ」「その家らしさ」がもっとも出る場所。また、キッチンは家の中でも一番、家族の笑顔が似合う場所でもあります。手作りのご飯を食べながら喧嘩できる人はいませんよね。

ホーユウホームでは、お客様一人ひとりの生活に向き合いながら、住まいづくりのお手伝い  
をしております。

こだわりのキッチンがある自分らしい家づくり、私たちにお任せください。